

三密（さんみつ）をさけよう お家（うち）の人（ひと）といっしょに読（よ）もう

① 密閉（みっぺい）空間（くうかん）にしない


新型コロナウイルスの感染拡大防止にご協力をお願いします

① 「密閉」空間にしないよう、こまめな換気を!

「部屋が広ければ大丈夫」、「狭い部屋は危険」というものではありません。カギは「換気の種類」です。WHOも、空気感染を起こす「結核・はしかの拡散」と「換気回数の少なさ」の関連を認めています。

窓がある場合

- 風の流れができるよう、**2方向の窓を、1回、数分間程度、全開**にしましょう。換気回数は**毎時2回以上**確保しましょう。
- 窓が1つしかない場合でも、入口のドアを開ければ、窓とドアの間に空気が流れます。扇風機や換気扇を併用したり工夫すれば、換気の効果はさらに上がります。



機械換気がある場合


- 窓がない施設でも、建物の施設管理者は、法令により感染症を防止するために合理的な換気量を保つような維持管理に努めるよう定められています。
注1) 気密性により、予備圧力差が利用する施設では、空気層等の構造により、一人当たり換気量(毎時約30ℓ)を確保するよう努めなければなりません。
- したがって、地下や窓のない場所の施設であっても、換気設備(業務用エアコン等)によって換気されていることが通常のため、過剰に心配することはありません。
- しかし油断は禁物です。換気量をさらに増やすことは予防に有効です。冷暖房効率は悪くなりますが、窓やドアを開けたり、換気設備の外気取入れ量を増やしましょう。また、一部屋当たりの人数を減らしましょう。
- 通常の家庭用エアコンは、空気を循環させるだけで、換気を行っていません。別途、換気を確保してください。また、一般的な空気清浄機は、通過する空気量が換気量に比べて少ないことから、新型コロナウイルス対策への効果は不明です。

乗り物の場合

- 乗用車やトラックなどのエアコンでは、「内気循環モード」ではなく「**外気モード**」にしましょう。
- 電車やバス等の公共交通機関でも、**窓開け**に協力しましょう。

国土交通省 厚生労働省 厚生労働省フリーダイヤル

厚生省 コロナ 検索 **0120-565653**



上の図は

【聖路加国際病院 坂本史衣

感染症管理職 マネージャー】提案

以下同様

密閉とは…

開(あ)いているところがなく、
空気(くうき)が入(い)れ替(か)
わらないところ

風(かぜ)によって、ウイルスは空気中(くうきちゅう)に飛(と)ばされるため、
感染(かんせん)の危険(きけん)は、少(すく)なくなる。

⇒ 常(つね)に換気(かんき)を心がけるべし

新型コロナウイルスの感染拡大防止にご協力をお願いします

②「密集」しないよう、人と人の距離を取りましょう!

・他の人とは互いに手を伸ばして届かない十分な距離（**2メートル以上**）を取りましょう。



・スーパーのレジなどで列に並んでいるとき、前の人に近づきすぎないように注意しましょう。

・飲食店の座席では、**隣の人と一つ飛ばしに座る**と、距離を確保しやすいです。

また、真向かいに座らず、**互い遠くに座る**のも有効です。

店舗の責任者は、椅子の数や配置を工夫して、十分な距離を保ちましょう。



・エレベーターでは、多くの人が密集しがちです。混みあっているときは、一本遅らせましょう。また、健康のためにも、階の上下には階段の利用に努めましょう。



・職場は、工夫してテレワークへ転換しましょう。導入に向けた支援策もあります。

https://www.mhlw.go.jp/stf/shokunet-sute/fu_0000164708_000011.html#kantei/saikata



厚生労働省フリーダイヤル

厚生労働省 コロナ 検索

0120-565653



密集とは…

人（ひと）と人との距離（きょり）が近（ちか）く、集（あつ）まっている状態（じょうたい）

飛沫（ひまつ）の届（とど）く距離（きょり）は、1～2 m ぐらいと言（い）われています。だから、2 m 以上（いじょう）の距離をとれば、感染の危険をへらすことができます。

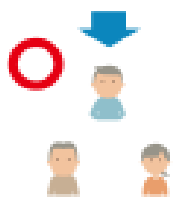
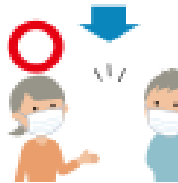
⇒ 人との間（あいだ）を2 m 以上（いじょう）開（あ）けるべし

③ 密接（みっせつ）した会話（かいわ）発声（はっせい）はさける

新型コロナウイルスの感染拡大防止にご協力をお願いします

③「密接」した会話や発声は、避けましょう!

- 密接した会話や発声は、ウイルスを含んだ飛沫を飛び散らせがちです。WHOは「5分間の会話で1回の咳と同じくらいの飛まつ(約3,000個)が飛ぶ」と報告しています。
- 対面での会議や面談が避けられない場合には、**十分な距離を保ち**、マスクを着用しましょう。
- エレベーターや電車の中などでは、距離が近づかざるを得ない場合があります。**会話**や、携帯電話による**通話を慎みましょう**。
- 飲食店では、マスクを外す時間が長くなりがちです。外している間に飛沫が飛ぶことを抑えるには、例えば多人数での会食のように、大声にならざるを得ない催しは慎みましょう。家族以外の多人数での会食などは避けましょう。
(注)「多人数」とは10人以上を想定していますが、なるべく少人数が望ましいです。
- スポーツジムなど、多人数かつ室内で呼気が激しくなるような運動を行うことは避けましょう。
- 喫煙も、近くにいる人との「密」に、このほか注意して下さい。



厚生労働省フリーダイヤル

厚生労働省 コロナ

検索

0120-565653



がやがや



密接して 会話・発声

密接とは…

人(と)人との距離(きょり)がとても近(ちか)く、触(ふ)れ合(あ)っている状態(じょうたい)

外(そと)など、密閉空間(みっぺいくうかん)でなくても、大(おお)きな声(こえ)で話(はな)したり、マスクなどをしていないと飛沫(ひまつ)は、遠(とお)くまで飛(と)びます。

⇒ 外(そと)で遊(あそ)ぶ時(とき)も、密接(みっせつ)は避(さ)けるべし